



令和6年11月8日

各 位

上場会社名 栗林商船株式会社
代表者名 代表取締役社長 栗林 宏吉
(コード番号 9171 東証スタンダード市場)
問合せ先責任者 常務取締役経営管理本部長 栗林 広行
(TEL. 03-5203-7982)

令和7年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

令和6年8月9日に公表いたしました令和7年3月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と本日公表の実績値につきまして下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 令和7年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	25,500	900	1,100	600	47.34
今回発表実績値 (B)	26,618	1,398	1,610	979	77.48
増 減 額 (B-A)	1,118	498	510	379	
増 減 率 (%)	4.4%	55.3%	46.4%	63.3%	
(参考) 前期第2四半期(中間期)実績 (令和6年3月期第2四半期)	24,247	610	859	526	41.45

2. 差異の理由

当中間連結会計期間の連結業績につきましては、トラックドライバーの2024年問題に端を発した海上モーダルシフトの動きに伴って商品車両や雑貨の輸送数量が好調に推移し、自助努力による運航コストの削減にも努めた結果、予想を上回ることができました。

なお、景気の先行きに不透明感があることから、通期業績予想については据え置いています。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上